

目 次

I 計画策定の趣旨	1
II これまでの成果	2~4
III 基本理念と目指す姿および数値目標	5~9
IV プロジェクト体系	10~11
(生産・販売の拡大)	
1 米やそばの全国トップブランド化	12~14
2 園芸作物に対する消費者の評価向上と生産拡大	15~16
3 アジアを中心とした農産物等の輸出拡大	17~18
4 土地の力を活かした無農薬栽培技術の確立と生産拡大	19
(農村の魅力創出・交流促進)	
5 他産業と連携した新ビジネスの展開	20~21
6 農村コミュニティの活性化と農村文化の昂揚	22~23
(若い人材の確保・育成)	
7 儲かる集落営農組織・若手経営者の育成	24~26
8 園芸カレッジを核とした新規就農者の増大	27
(ふくいの食育・地産地消)	
9 「知る」「つくる」「買う」ことを通じ、すべての県民が参加する 地産地消の推進	28~29
10 「家庭」「企業」「学校」で学ぶ食育の推進	30~31
V その他	
(1) 経営モデル	32~42
(2) 計画の推進について	43
(3) 検討会委員	
(4) 検討会の経過	44
(5) 農業者、関係団体等との意見交換	